

# 「JGSS 研究発表会 2026」開催のお知らせ

日時：2026年3月12日（木）14:30～17:00

開催方法：大阪商業大学 研究棟 2F ミーティングルーム／オンライン

日本版総合的社会調査共同研究拠点 大阪商業大学 JGSS 研究センターは、2026年3月12日（木）に「JGSS 研究発表会 2026」を対面・オンラインのハイブリッド形式で開催いたします。

第一部では、『JGSS 公募論文 2025』の優秀論文の表彰および執筆者による報告を、第二部では、2026年秋刊行予定の『日本人の意識・行動のデータブック—JGSS-2000-2024 でみる四半世紀』に掲載を予定している、JGSS と EASS データに基づく研究発表を行います。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。参加希望の方は、こちらの ZOOM 申込 URL から参加登録をお願いします。登録後、後日または当日に参加用 URL をメールでお知らせします。

対面参加を希望される場合も、同 URL から事前登録をお願いします。

[https://zoom.us/meeting/register/lcAkUV\\_dQdWEdKpaSviBPA](https://zoom.us/meeting/register/lcAkUV_dQdWEdKpaSviBPA)

## プログラム

14:30 開会の挨拶

14:35 第一部 JGSS 公募論文 2025 優秀論文の表彰と発表

池田 利基 Toshiaki IKEDA 関西大学ソシオネットワーク戦略研究機構 特任助教	社会経済的地位と向社会性の関係における不確実性の調整効果—JGSS-2012 データによる検討—
--	--

15:10 第二部 『日本人の意識・行動のデータブック—JGSS-2000-2024 でみる四半世紀』

佐々木 尚之 Takayuki SASAKI 津田塾大学総合政策学部 教授 大阪商業大学 JGSS 研究センター 運営委員	未婚者の現状における地域差
	理想の子ども数と現実の子ども数
	既婚女性の就労継続と三世代近況の関係

岩井 紀子 Noriko IWAI 大阪商業大学総合経営学部 教授 JGSS 研究センター センター長	高齢者の介護や生活保障、子どもの保育・育児・教育は誰の責任か
央戸 邦章 Kuniaki SHISHIDO 大阪商業大学公共学部 教授 JGSS 研究センター 運営委員	

15:50 休憩

埴淵 知哉 Tomoya HANIBUCHI 京都大学大学院文学研究科 准教授 大阪商業大学 JGSS 研究センター 嘱託研究員	健康に配慮したライフスタイルは広まったか？
--	-----------------------

吉野 智美 Satomi YOSHINO 大阪商業大学 JGSS 研究センター 主任研究員	健康状態が良いと感じる人は増えたか？
--	--------------------

劉 振業 Zhenye LIU 立命館大学衣笠総合研究機構環太平洋文明研究センター 客員協力研究員 大阪商業大学 JGSS 研究センター 補助研究員	余暇活動の変化
--	---------

谷岡 一郎 Ichiro TANIOKA 大阪商業大学公共学部 教授・学長 JGSS 研究センター 運営委員会委員長	カジノの賛否
--	--------

竹本 圭佑 Keisuke TAKEMOTO 大阪商業大学 JGSS 研究センター 研究員	政党支持はどう変化したか？
--	---------------

林 萍萍 Pingping LIN 大阪商業大学公共学部 助教 JGSS 研究センター 運営委員	組織への参加は増えたか？
---	--------------

17:00 閉会の挨拶

お問い合わせ：大阪商業大学 JGSS 研究センター

<https://jgss.daishodai.ac.jp/>

E-mail: [jgssdds@daishodai.ac.jp](mailto:jgssdds@daishodai.ac.jp)

JGSS と EASS のデータは、JGSS データダウンロードシステムから利用申請できます。

[https://jgss.daishodai.ac.jp/jgssdds/jgssdds\\_guide.html](https://jgss.daishodai.ac.jp/jgssdds/jgssdds_guide.html)